

土木の日シンポジウム

日時：平成27年11月18日(水) 13時50分～

場所：土木学会講堂 (東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内)

お申込：<http://www.jsce.or.jp/event/>

参加費
無料

第一部 13:50～

討論会 「土木と市民参加」

2014年、100周年を迎えた土木学会。新しい土木の形をめざし、101年目のスタートを切りました。恒例の土木の日シンポジウムでは、「市民参加」をテーマに、皆さんと土木学会のあり方を議論したいと考えています。

話題
提供

桑子敏雄 (東工大教授) 「市民普請・取り組みと意義について」

依田照彦 (早大教授、土木広報センター長) 「土木広報センターの役割」

討論
会

廣瀬典昭 (土木学会会長、日本工営会長)

島谷幸宏 (司会・九州大教授)

第二部 16:20～

土木偉人映像展 「久保田豊」

映像展では、鴨緑江・水豊ダム建設、また建設コンサルタント会社日本工営の創始者としても知られる「久保田豊」を取り上げます。映像鑑賞後、河川工学の大家、高橋裕先生(東京大名誉教授)より、久保田の功績にまつわるご講演をいただきます。



久保田 豊 1890(明治23)年、熊本県生まれ。東京帝国大学(工学部土木工学科)を卒業後、日本窒素肥料株式会社の取締役を経て、朝鮮電業株式会社社長に就任。朝鮮半島・鴨緑江における水豊ダム開発など、大規模水力発電施設の建設に携わる。終戦後、建設コンサルタント会社、日本工営を設立。東南アジアでの水力発電所建設等、世界を舞台にさまざまなプロジェクトの実現に尽力。(日本工営株式会社HP参考)

高橋 裕 1927年静岡県生まれ。東京大学第二工学部土木工学科卒。専門は河川工学。東京大学教授、芝浦工業大学教授を経て東京大学名誉教授、国際連合大学上席学術顧問。主な著書としては、「国土の変貌と水害」岩波新書、「河川工学」東京大学出版会、「都市と水」岩波新書、「川に生きる」山海堂など。2015年、Japan Prize受賞。